

天文班新聞

編集者

天文班

一学年

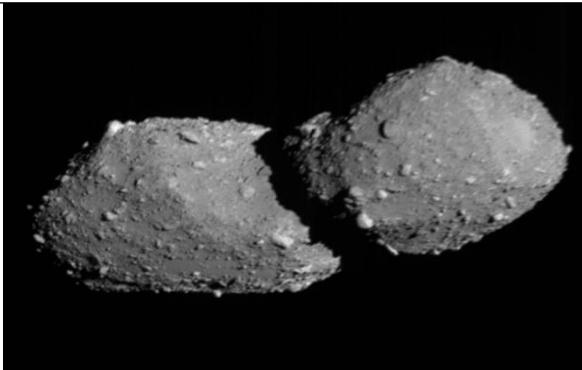
☆8月天体イベント☆

- 2日 水星西方最大離角
- 3日 月 土星直列
- 4日 木星プレセペ星団
最接近
- 6日 下弦の月
- 7日 立秋
- 12日 6惑星直列
↓ペルセウス座流星群極大
- 13日 新月
皆既日食
- 15日 水星 木星最接近
- 17日 はくちょう座
K 流星群 極大
- 19日 伝統的七夕
- 20日 上弦の月
- 23日 おとめ座S星極大
- 26日 満月
部分日食
- 29日 T3 リード彗星
近日点通過

「夏の大三角」

夏の夜空には、「夏の大三角」と呼ばれる大きな三角形が見られる。これは、こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブという3つの明るい星を結んでできる星の並びである。星座ではなく、こと座・わし座・はくちょう座といったすぐ近くに見える夏の星座や「天の川」を探す目印として親しまれている。

ベガは七夕の織姫星、アルタイルは彦星として知られ、2つの星の間には天の川が流れている。空が暗い場所では、天の川も一緒に見ることができるのだ。



はやぶさ2

小惑星トリフネへのフライバイに成功

小惑星探査機「はやぶさ2」は、2014年12月にH-IIA ロケット26号機によって打ち上げられ、小惑星「リュウグウ」を探索した後、2020年12月6日に地球へ「リュウグウ」のサンプルを届けた。その後、ミッションを延長し「拡張ミッション」として探査機の運用を続けてきたが、拡張ミッションにおける最初の探査対象となる小惑星「トリフネ」に、2026年7月5日18時30分(日本時間)フライバイ(天体に着陸や周回せず、側を通過して、天体の写真を撮るなど調査すること)に成功した。



「今年最大級の天体ショー」

8月12日(水)前後、木星・水星・火星・天王星・土星・海王星の6惑星が夜明け前(現地の日の出30分前)の空に勢揃いする、大規模な惑星直列がやってくる。加えて、この日は皆既日食とペルセウス座流星群の極大も重なることから、今年最大級の天体観測日と言えるのではないだろうか。同様な惑星直列を再び観察できるのは来年であるが、その時は皆既月食と流星群が重なることはないため、今回は極めて貴重な機会であるのだ。

出典・引用(記事掲載順 右上 右下 右下 左下)

- <https://www.astroarts.co.jp/phenomena/2026/08/index-j.shtml>
- <https://www.svbony.jp/blog/2026年8月12日-6惑星が朝空に大集結-観測時間・方角・見どころ完全ガイド>
- <https://starwalk.space/ja/news/planetary-alignment-august-12-2026>
- https://www.jaxa.jp/press/2026/07/20260706-3_j.html